

MI_2072: I/O基板の外し方と付け方



iVario 2-XS / iVario Pro 2-S



30分



標準



2025/10/14

一般情報

この章では2-XSと2-Sへの付け方を説明します。L/XLについては次の章で述べます。

注記

静電気放電による損傷

I/OボードA10の端にある接続部に触れると、静電気放電によって損傷が生じる可能性があります。

- I/OボードA10に触れるときは、黄色い変圧器にのみ触れてください。
- 帯電防止のため、適切な防護服を着用してください。

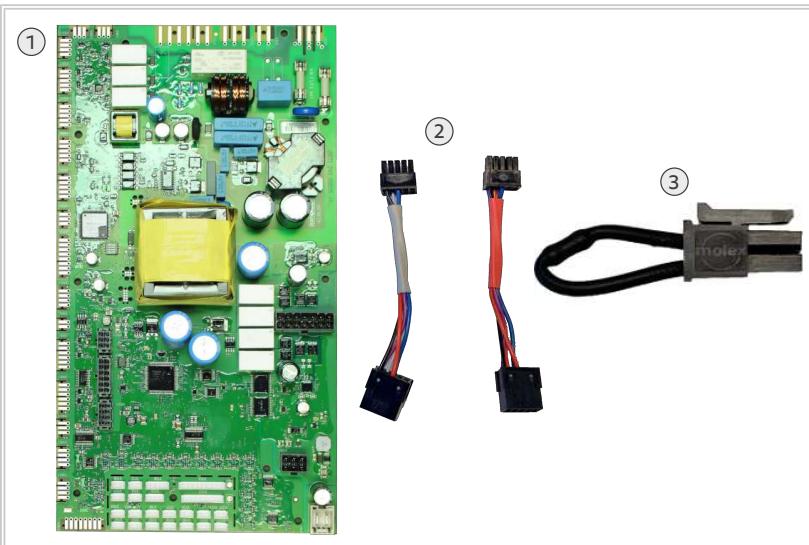
必要なキット

キット番号-87.01.860S

No.	構成品	品番
1	I/O基板	42.00.311P

キット番号-87.01.860S

No.	構成品	品番
2	固定ケーブル X-M2/X-M6	40.07.476



固定ケーブルは本体が2021年2月1日以前に製造された2-XS/2-Sにのみ使用します。

操作パネルの開け方

⚠ 危険

電源に接続する際の高圧

高電圧を扱う際には人命の危険が生じるおそれがあります。

- 電源との接続を切ってください。
- ユニットに通電されていないことを確認してください。

⚠ ご注意

筐体の鋭利な端部

電装部で作業する際、筐体の鋭利な端部で切り傷を負うおそれがあります。

保護用手袋を用いてください。

 **警告**

ユニットが設置場所から落下

ユニットが傾斜または旋回して、挫滅したり、怪我をしたりするおそれがあります。

- 設置面ではユニットを傾けないでください。
- ユニットを回転させる際は、ユニットの重量が均等に配分され、ユニットが設置場所にしっかりと置かれていることを確認してください。

- ✓ 機器の電源が入っていないことを確認してください。

1. 前面カバーを開け、2本のネジを外してください。(1)
2. 操作パネルを外し、パンと蓋に傷やダメージがないように段ボールなどで養生をしてください。(2)



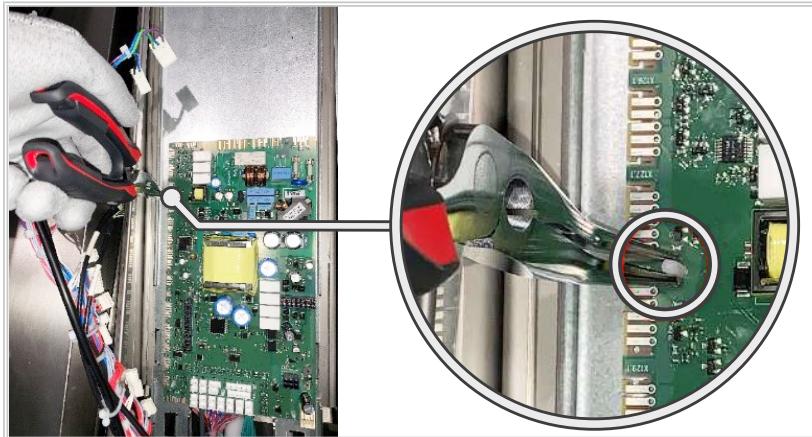
>> 操作パネルが開きました。

I/O基板を外します。

1. I/O基板につながっているすべてのケーブルを抜いてください。 (電源供給 バス 温度センサー等)



2. I/O基板のすべての保持クリップを外してください。



>> I/O基板が外れました。

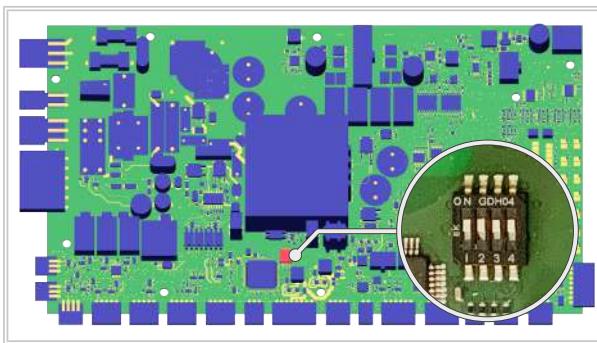
I/O基板の付け方

- ✓ I/O基板を準備します。
- 1. DIPスイッチの位置を確認しておきます。

注記

DIPスイッチの位置

I/O基板A10のDIPスイッチが正しくつけられているか確認してください。スイッチの位置は本体のサイズと電圧によって変わります。



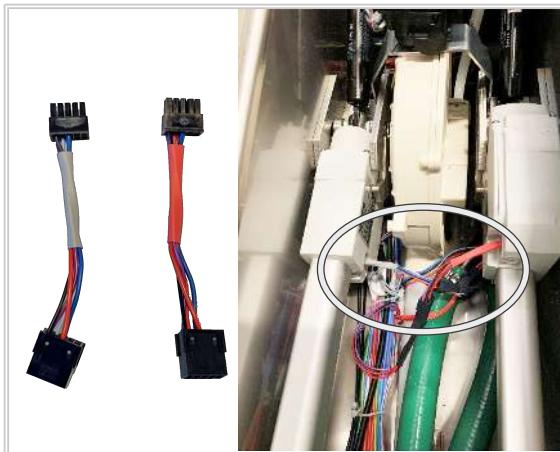
電源			2-XS	2-S
3N AC 400 V 3N AC 415 V	3 AC 200 V (Japan) 3 AC 220 V 3 AC 230 V 3 AC 240 V 3 AC 380 V 3 AC 400 V 3 AC 415 V 3 AC 440 V 3 AC 480 V	3 ph 240 V (UL) 3 ph 440 V (UL) 3 ph 480 V (UL)	ON 1 2 3 4	ON 1 2 3 4
---	---	3 ph 208 V (UL)	ON 1 2 3 4	ON 1 2 3 4

2. I/O基板をホルダーに留めてください。
3. すべてのコネクターをI/O基板に再接続してください。
4. 2021年1月2日以前に製造された本体にアダプターケーブルをつけてください。

>> DIPスイッチが正しくセットされ配線基板が付けられました。

アダプターケーブルの設置

- ✓ 対象本体は2021年1月2日以前に製造されたものです。
- ✓ ソフトウェアのバージョンはLMX2.3.15またはそれ以降になっていること。もしそうでない場合はまず第一にソフトウェアのアップデートを行ってください。
- 1. 電源供給用ケーブルと蓋の傾斜モーター用ケーブルを直列につなげてください。グレー色のケーブルが左モーター用で、赤色のケーブルが右モーター用です。



>> アダプターケーブルが設置されました。

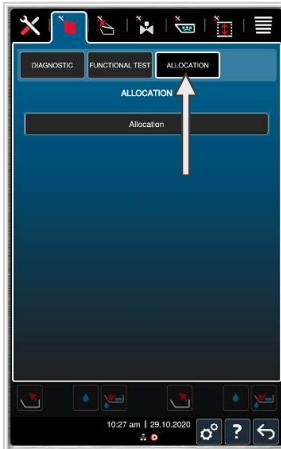
電装部の閉め方

1. 機器電装部を開く手順と逆の順序で進めます。

>> 機器電装部が閉じられました。

アロケーションの実施

- ✓ 本体を主電源につないでください。
- ✓ 本体の電源を入れてください。
- 1. サーモカップルが正しいヒートエレメントに割当てられるようサービスレベルからアロケーションを行ってください。



>> アロケーションが完了しました。

MI_2072: I/O基板の外し方と付け方



iVario Pro L/ iVario Pro XL



30分



標準



2025/10/14

一般情報

この章ではL/XLへの付け方を説明します。2-XSと2-Sについては前の章で述べられています。

注記

静電気放電による損傷

I/OボードA10の端にある接続部に触れると、静電気放電によって損傷が生じる可能性があります。

- I/OボードA10に触れるときは、黄色い変圧器にのみ触れてください。
- 帯電防止のため、適切な防護服を着用してください。

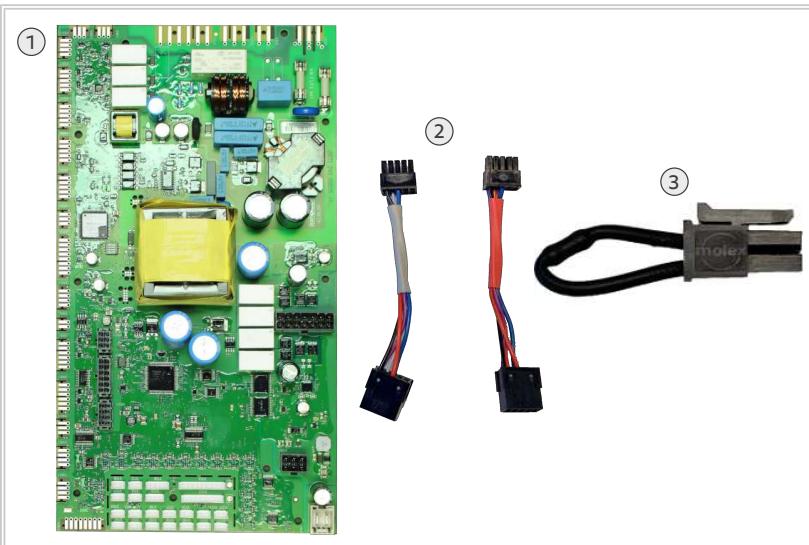
必要なキット

キット番号-87.01.860S

No.	構成品	品番
1	I/O基板	42.00.311P

キット番号-87.01.860S

No.	構成品	品番
2	固定ケーブル X-M2/X-M6	40.07.476



固定ケーブルは本体が2021年2月1日以前に製造された2-XS/2-Sにのみ使用します。

電装部の開け方

⚠ 危険

電源に接続する際の高圧

高電圧を扱う際には人命の危険が生じるおそれがあります。

- 電源との接続を切ってください。
- 誤って再起動しないようにしてください。
- ユニットに通電されていないことを確認してください。

⚠ ご注意

水によるダメージ

水漏れがあると本体が故障します。

- 本体への給水を止めてください。
- ハンドシャワーを使って水の供給が止まっていること確認してください。

⚠ ご注意

機器本体ハウジングのバリ

電装部内の作業の際にカバー等にて指の怪我の恐れ
保護グローブを使用してください。

注記

操作パネルを開く際に不適切な物を用いる

操作パネルを上に押す際に、鋭いまたは尖った物を用いないでください。
ボディーとパッキンが破損するおそれがあります。

注記

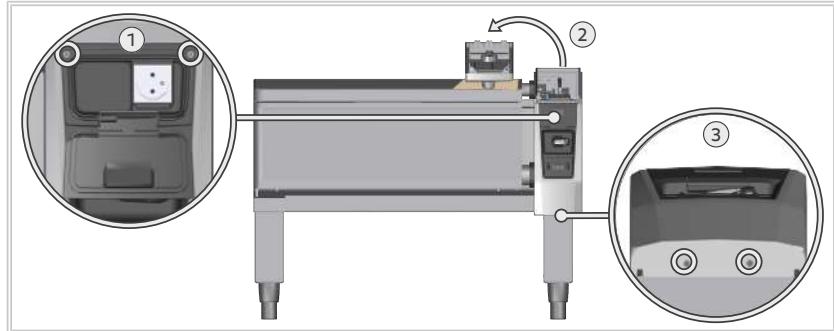
操作パネルを取り外す際の、ケーブルの根元部分と操作パネルの破損

操作パネルがケーブルの根元部分で設置スペースに繋がれています。

ケーブルの根元部分が破損しないよう、注意して操作パネルを取り外してください。

傷がつかないように、注意して操作パネルを置いてください。

- ✓ 機器の電源が入っていないことを確認してください。
- 1. iVario Pro L/XL用設置マニュアル「6.2 機器電装部の開け方」に記載されている通りに機器電装部を開けてください。
- 2. 前面カバーを開け2つのネジを外してください。
- 3. 操作パネルを外し、傷やダメージがないように段ボールなどで養生をしてください。 (2)
- 4. 本体の底部にある2つのネジを外してください。 (3)



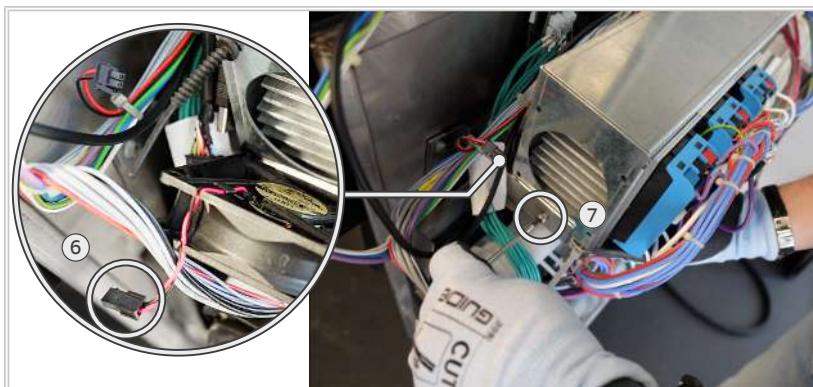
5. ハンドシャワーを外します。 ハンドシャワーホースを巻き上げ固定します。
6. 側板が外れるよう前面カバー前方にずらします。

7. 側板を外します。(5)



8. プラグを冷却ファンから外します。(6)

9. 横のメタルブラケットが開くようのようにSSR用のメタルブラケット(7)にあるネジを外します。必要であればネジが外しやすいように冷却ファンをずらしてください。



>> 機器電装部は開いている状態にします。

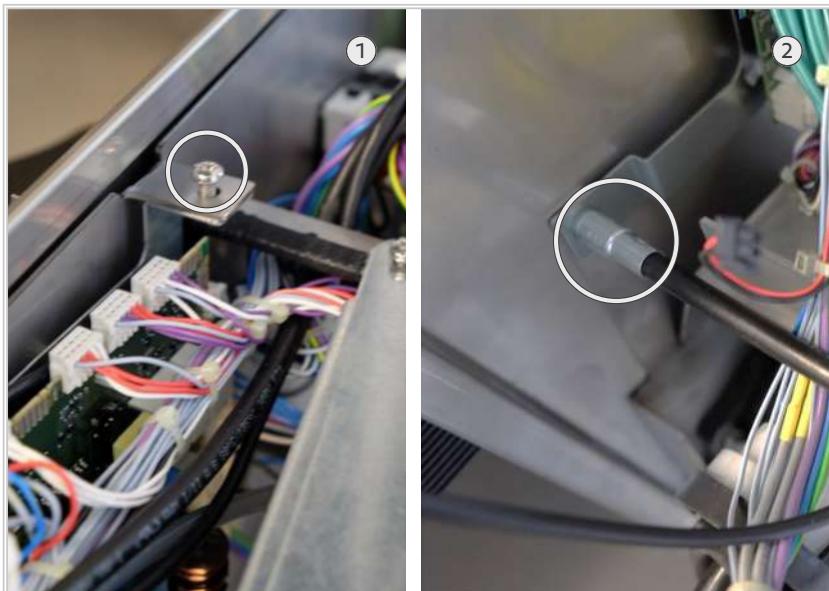
I/O基板を外します。

- ✓ I/O基板が簡単に取れます。

1. I/O基板につながっているすべてのケーブルを抜いてください。 (電源供給 バス 温度センサー等)

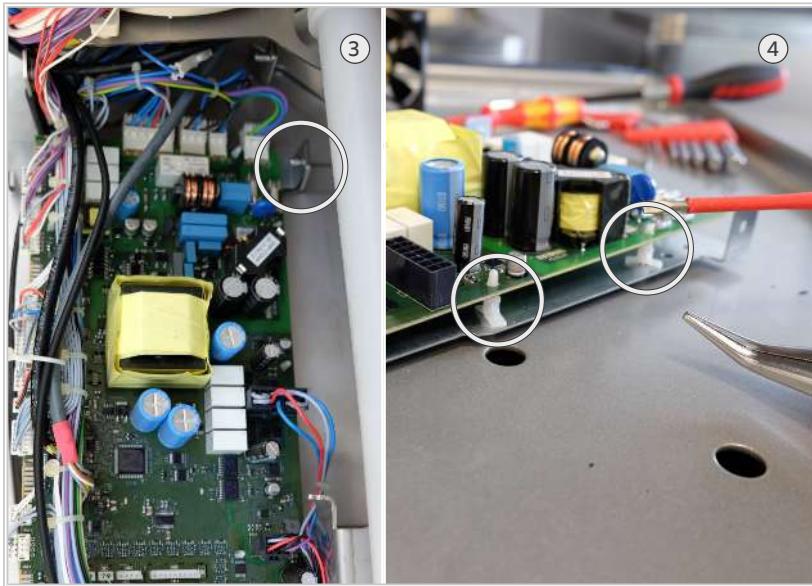


2. 基板ホルダーの上側のネジを外してください。(1)
3. 基板の隣の基板ホルダーのネジを外してください。



4. 基板と基板ホルダーと一緒に脇のピンに引っ掛けてください。 (3)

5. I/O基板のすべての保持クリップを外してください。



>> I/O基板が外れました。

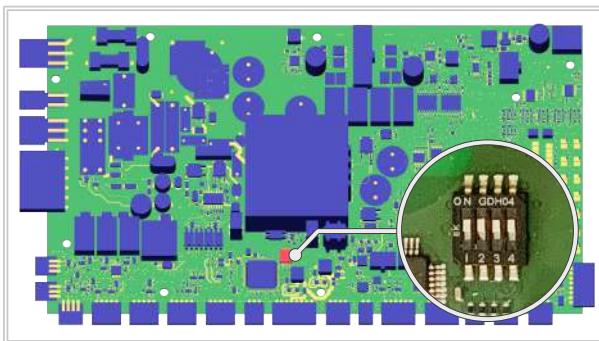
I/O基板付け方

- ✓ I/O基板を準備します。
1. DIPスイッチの位置を確認しておきます。

注記

DIPスイッチの位置

I/O基板A10のDIPスイッチが正しくつけられているか確認してください。スイッチの位置は本体のサイズと電圧によって変わります。



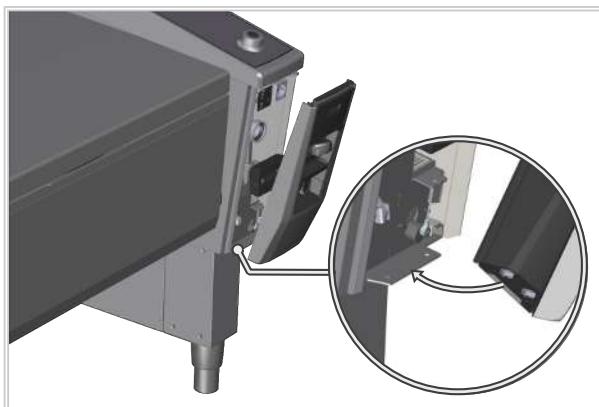
電源		L	XL
3N AC 400 V*	3 AC 200 V (Japan) 3 AC 220 V 3 AC 230 V 3 AC 380 V 3 AC 400 V 3 AC 415 V 3 AC 440 V 3 AC 480 V	3 ph 240 V (UL) 3 ph 440 V (UL) 3 ph 480 V (UL)	ON 1 2 3 4
3N AC 400 V (Balanced Power)	3 AC 240 V	3 ph 240 V (UL)	ON 1 2 3 4
			ON 1 2 3 4

* Balanced Powerオプションでは、スイッチの位置が異なることにご注意ください。このオプションは、3N AC 400 Vの電圧タイプでのみご利用可能です。

1. I/O基板をホルダーに留めてください。
 2. すべてのコネクターをI/O基板に再接続してください。
- >> DIPスイッチが正しくセットされ配線基板が付けられました。

電装部の閉め方

1. 機器電装部を開く手順と逆の順序で進めます。
2. 前面カバーをネジ差込口の突起部に合うように押し戻してください。

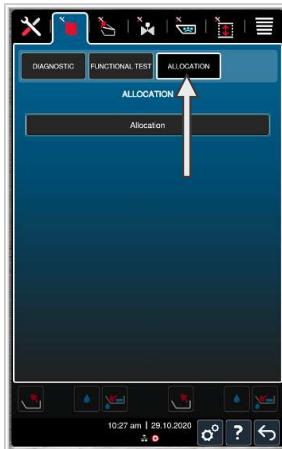


>> 機器電装部が閉じられました。

アロケーションの実施

- ✓ 本体を主電源につないでください。
- ✓ 本体の電源を入れてください。

1. サーモカップルが正しいヒートエレメントに割当てられるようサービスレベルからアロケーションを行ってください。



>> アロケーションが完了しました。

